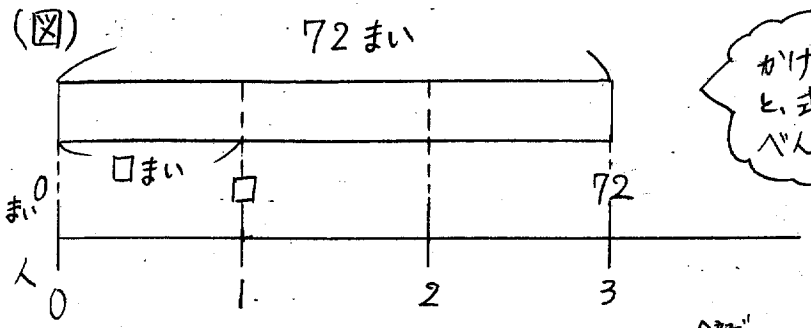
4年生① わり算のしかたを考えよう（5/19）

72まいの色紙を、3人で同じ数ずつ分けます。1人分は何まいでしょう。（別紙1のカードを切って、使いながら学習をすすめよう。別紙2のカードも時間を見つけて切っておこう。5/25から使います。）

（図）



かけるようになると、式を立てるときべんりだよ。

（式）「同じ数ずつ」分けるのだから、わり算　全部で 72まい ÷ 3人 でかける

(1) 答えの見当（＝大体、何まいくらいになるかの予想）をつけよう。

考えるポイント
先週の学習で60÷3などの計算は学習してきたね。それを生かそう。そう考えると、教科書P.39のあみさんの考えの続きを考えると…（0でかこもう）

あみ：60÷3＝20だから、20まいよりは…。

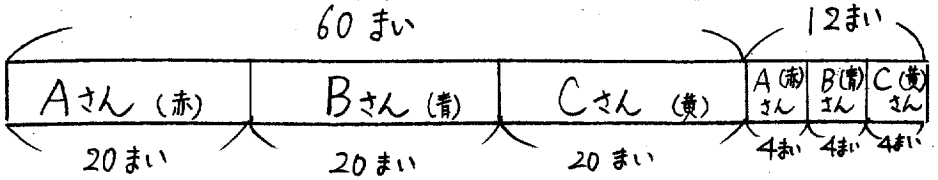
多い・少ない

(2) 計算のしかたを考え、答えをもとめよう。

① あみさんの「見当」を生かした考え。

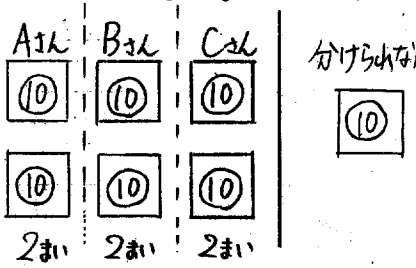
72まい ÷ 3人分 ＜ 60まい（見当をつけた） ÷ 3人 ＝ 20まい ＞ 20まい ＋ 4まい ＝ 24まい

のこり 12まい ÷ 3人 ＝ 4まい



② 10の束（たば）とばらに分けて考えた（しほさん）

○はじめに⑩27まいを3人で分ける。



⑩のまい数の式

（　）まい ÷ 3人 ＝（　）まい（1人分）あまり（　）まい

○分けられなかった⑩を①にする（うら返す）と、①が10まいになる。
もともとあった①2まいと合わせると、①が12まいとなる。

大事なポイント
分けられなかった⑩を1つ下の位の①にすると、まい数がふえて、分けることができる。

①のまい数の式

（　）まい ÷ 3人 ＝（　）まい（1人分）

○1人分は⑩が（　）まいと①が（　）まいなので、

十の位	一の位

まい。

③ 72より小さくて、3でわりきれる何十の数を、かけ算でさがす（りくさん）

10まい × 3人 ＝ 30まい ＜ 72まい …もっと分けられる。
20まい × 3人 ＝ 60まい ＜ 72まい ⟸ ちょうどいい。（1人分 20まい）
30まい × 3人 ＝ 90まい ＞ 72まい …分けすぎで、72まいをこえている。

1人分20まいで3人にくばると、60まい。
のこりは、72まい − 60まい ＝ 12まい。これを3人で分けると、
12まい ÷ 3人 ＝ 4まい。
つまり、1人分は、（　）まい ＋（　）まい ＝ 24まい

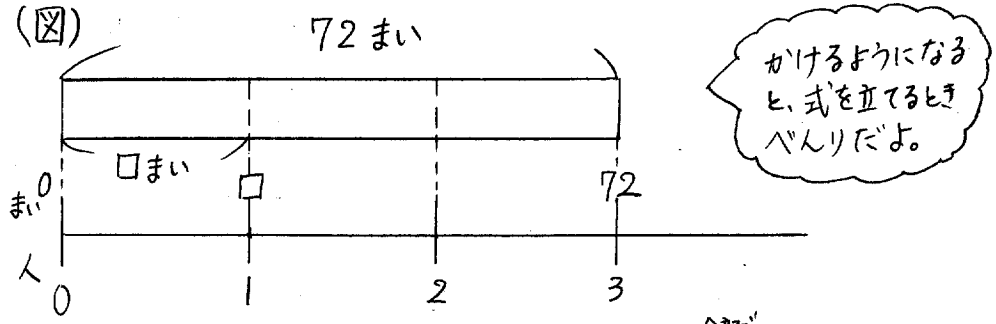
3人の考え方は分かったかな？次は、この考えを筆算で表すよ。

とくに、②と③は、何十という、⑩のかたまり（＝束）でみていることが、筆算の学習をすすめる中で、大じなところです。

4年生② わり算のしかたを考えよう（5/19の答え）

72まいの色紙を、3人で同じ数ずつ分けます。1人分は何まいでしょう。

（図）



かけるようになると、式を立てるときべんりだよ。

（式）「同じ数ずつ」分けるのだから、わり算　全部で72まい÷3人で分ける

(1) 答えの見当（＝大体、何まいくらいになるかの予想）をつけよう。

考えるポイント
先週の学習で60÷3などの計算は学習してきたね。それを生かそう。そう考えると、教科書P.39のあみさんの考えの続きを考えると…（0でがまん）

60÷3＝20だから、20まいよりは…。

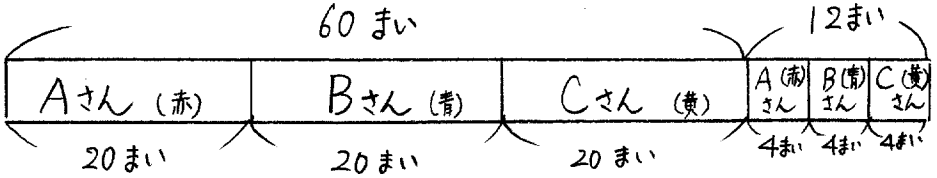
多い・少ない

(2) 計算のしかたを考え、答えをもとめよう。

① あみさんの「見当」を生かした考え。

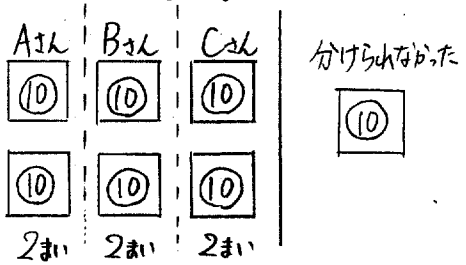
72まい÷3人分 ＜ 60まい（見当をつけた）÷3人＝20まい ＞ 20まい＋4まい＝24まい

のこり 12まい÷3人＝4まい



② 10の束（たば）とばらに分けて考えた（しほさん）

○はじめに⑩7まいを3人で分ける。



⑩のまい数の式

(7)まい÷3人＝(2)まい（1人分）あまり(1)まい

○分けられなかった⑩を①にする（うら返す）と、①が10まいになる。
もともとあった①2まいと合わせると、①が12まいとなる。

大事なポイント
分けられなかった⑩を1つ下の位の①にすると、まい数がふえて、分けることができる。

①のまい数の式

(12)まい÷3人＝(4)まい（1人分）

○1人分は⑩が(2)まいと①が(4)まいなので、

十の位	一の位
2	4

まい。

③ 72より小さくて、3でわりきれる何十の数を、かけ算でさがす（りくさん）

10まい × 3人 ＝30まい ＜ 72まい ---もっと分けられる。
20まい × 3人 ＝60まい ＜ 72まい ⟸ ちょうどいい。（1人分20まい）
30まい × 3人 ＝90まい ＞ 72まい ---分けすぎで、72まいをこえている。

1人分20まいで3人にくばると、60まい。
のこりは、72まい－60まい＝12まい。これを3人で分けると、
12まい÷3人＝4まい。
つまり、1人分は、(20)まい＋(4)まい＝24まい

3人の考え方は分かったかな？次は、この考えを筆算で表すよ。

4年生③

わり算のしかたを考えよう（5/20）※筆算をひとつなぞって、学習していこう。

⑩の束（たば）（＝かたまり）で考えた、しほさんやりくさんの考えを筆算で表す。

※①～⑪は、考え方を筆算で表した順番です。計算のしかたにもなります。

① 72	②)72 ÷という意味	③ 3)72	④ 3)72 ←こという意味
⑤ 1人分 2まい ←⑩の 3人)7まい2 ⑩のカード7まいを3人で分けると、1人分2まいになります。	⑥ 2まい 3人)7まい2 6まい ⑩を1人に2まいずつ分けると、3人で6まいくばったことになります。	⑦ 2まい 3人)7まい2 6まい 1まい のこりは⑩1まいとなります。でも、⑩1まいは分けられないので、カードをうら返すと…	⑧ 2 3)72まい 6 前からある2まいを合わせる 12まい ①が10まいになります。また、前から2まいあるので、①が12まいとなります。
⑨ 24 ←①が4まい 3人)72まい 6 12まい ①12まいを3人で分けるので、①は1人分4まいとなります。	⑩ 24まい 3人)72まい 6 12まい 12まい ①を1人4まいずつ分けると、3人で12まいくばったことになる。	⑪ 24 3)72まい 6 12まい 12まい 全部分けられました。 0まい	※分かったかな？しっかりと、①～⑪までの考え方とかき方をなぞろう。

「むずかしいな」と思ったら、①～⑪をカードを使って、1つ1つていねいにやってみよう。くり返してやってみると、分かってくるよ。

答えをたしかめる計算のこと。

（けん算のしかた）

72 ÷ 3 = 24

3 × 24 = 72

わる数 × 商 = わられる数

☆左の考え方を「計算のしかた」としてまとめると---

72÷3の筆算のしかた

十の位の計算

- 2 / 3)72 ……十の位（くらい）の7を3でわり，商2を十の位に **たてる**
- 2 / 3)72 / 6 ……3と2を **かける**
- 2 / 3)72 / 6 / 1 ……7から6を **ひく**
- 2 / 3)72 / 6 / 12 ……一の位の2を **おろす**

一の位の計算

- 24 / 3)72 / 6 / 12 ……12を3でわり，商4を一の位に **たてる**
- 24 / 3)72 / 6 / 12 / 12 ……3と4を **かける**
- 24 / 3)72 / 6 / 12 / 12 / 0 ……12から12を **ひく**

6は，10が6こあることを表しているね。

わり算の筆算は，大きい位から計算するんだね。

計算のしかたをおぼえるために、筆算をひとつひとつなぞろう。

覚える。

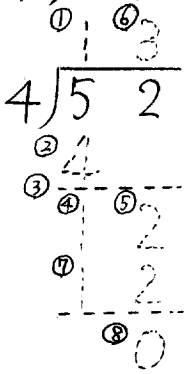
筆算の計算のしかたの順番は、

たてる→かける→ひく→おろす

→たてる→かける→ひく

です。

（練習）なぞる。



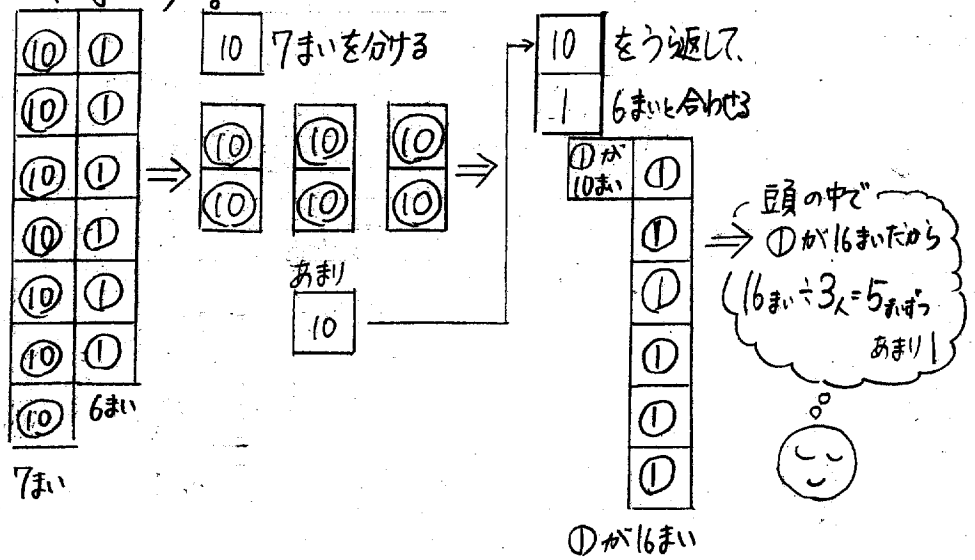
4年生④

わり算のしかたを考えよう（5/21）

76まいの色紙を3人で同じ数ずつ分けます。
1人分は何まいで、あまりは何まいですか。（あまりのあるわり算）

(1) 式は 76まい÷3人分

(2) 下のようにカードを動かして、教科書P.42の筆算の仕方（しかた）とくらべよう。



(3) (2)のカードの動かし方をふり返って、筆算をなぞろう。そして、けん算（答えのたしかめ）もしよう

○ 筆算

	十の位	一の位
	2	5
3	7	6
	6	
	1	6
	1	5
		1

位に気をつけてね。

ポイント
あまり<わる数

○ けん算

76÷3=25あまり1

3×25+1=76

わる数 × 商 + あまり = わられる数

（練習1）正しく筆算で計算してみよう。

	十の位	一の位
(1)	① 3	② 7
	2	7 5
	③ 6	↓
	③ 1	④ 5
	⑤ 1	4
		⑦ 1

	十の位	一の位
(2)	1	2
	7	8 6
	7	
	1	6
	1	4
		2

	十の位	一の位
(3)		
	6	9 3

	十の位	一の位
(4)		
	8	9 5

	十の位	一の位
(5)		
	4	9 1

	十の位	一の位
(6)		
	6	7 0

（練習2）けん算の式をかきましょう。

74÷3=24あまり2 です。

けん算の式 ⇒ (　　)×(　　)+(　　)=(　　)

まとめ

・商をたてる時、「位」に気をつけよう。
・けん算の式は、(わる数)×(商)+(あまり)=(わられる数)

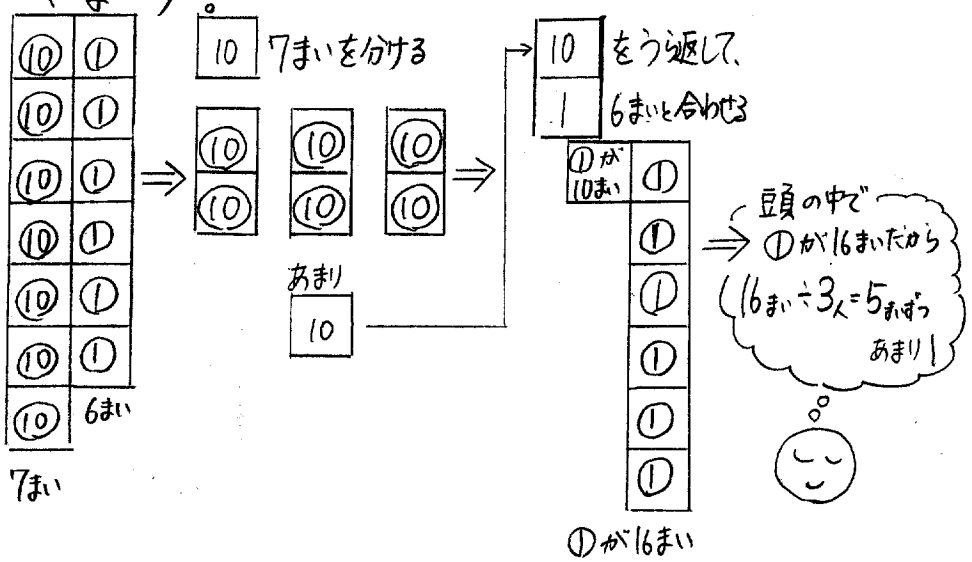
4年生⑤

わり算のしかたを考えよう（5/21の答え）

76まいの色紙を3人で同じ数ずつ分けます。
1人分は何まいで、あまりは何まいですか。（あまりのあるわり算）

(1) 式は 76まい÷3人分

(2) 下のようにカードを動かして、教科書P.42の筆算の仕方（しかた）とくらべよう。



(3) (2)のカードの動かし方をふり返って、筆算をなぞろう。そして、けん算（答えのたしかめ）もしよう

○ 筆算

	十の位	一の位
	2	5
3	7	6
	6	
	1	6
	1	5
		1

位に気をつけてね。

ポイント
あまり＜わる数

○ けん算

76÷3＝25あまり1

3×25＋1＝76

わる数 × 商 ＋ あまり ＝ わられる数

（練習1）正しく筆算で計算してみよう。

	十の位	一の位
(1)	① 3	⑤ 7
2	7	5
	② 6	↓
	③ 1	④ 5
	⑥ 1	4
		⑦ 1
(2)	1	2
7	8	6
	7	
	1	6
	1	4
		2
(3)	1	5
6	9	3
	6	
	3	3
	3	0
		3
(4)	1	1
8	9	5
	8	
	1	5
		8
		7
(5)	2	2
4	9	1
	8	
	1	1
		8
		3
(6)	1	1
6	7	0
	6	
	1	0
		6
		4

十の位からたてる
↓
かける
↓
ひく
↓
おろす
↓
一の位でたてる
↓
かける
↓
ひく
ができていたかな？

（練習2）けん算の式をかきましょう。

74÷3＝24あまり2 です。

けん算の式 ⇒ （3）×（24）＋（2）＝（72）

まとめ

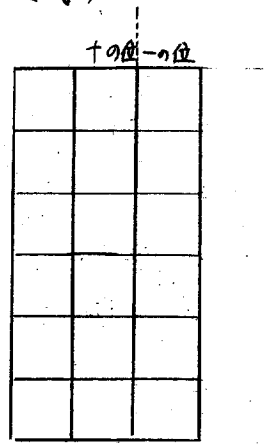
・商をたてる時、「位」に気をつけよう。
・けん算の式は、（わる数）×（商）＋（あまり）＝（わられる数）

4年生⑥　わり算のしかたを考えよう（5/21-②）

（練習3）あめが50こあります。（筆算もかきます。）

① 2人で同じ数ずつ分けると、1人分は何こで、あまりは何こですか。

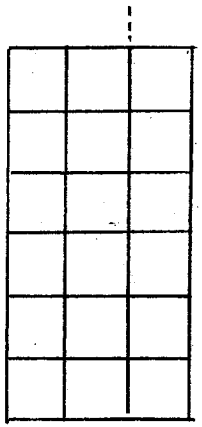
（式）



（答え）1人分　　こであまり　　こ

② 3人で同じ数ずつ分けると、1人分は何こで、あまりは何こですか。

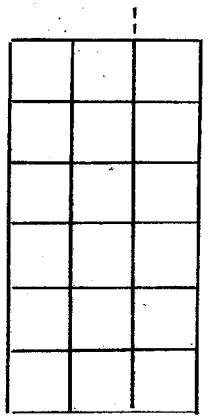
（式）



（答え）

（練習4）90cmのテープを1本8cmずつ切ると、何本とれて、何cmあまりますか。

（式）



（答え）　　とれて　　あまる。

たんい単位に注意しよう。！

5/19のあみさんの考えを筆算で表してみよう。（覚えておくとべんり）

```
      ④ 4   ⑦
   ① 2 0 ) 24
3 ) 7 2
   ② 6 0
   ③ 1 2
   ④ 1 2
   ⑥   0
```

① 72÷3は、大体20だ。
② 3×20=60は分ける。
③ 72−60=12がのこり
④ 12÷3=4となる
⑤ だから3×4=12とかいて
⑥ 12−12=0
⑦ 1回目は20，2回目は40。だから、2回分で24。

①を参考にしてかこう。

この考え方は、暗算の学習で、よくつかうことになるよ。

4年生⑦　わり算のしかたを考えよう（5/21-②の答え）

（練習3）あめが50こあります。（筆算もかきます。）

① 2人で同じ数ずつ分けると、1人分は何こで、あまりは何こですか。

（式）50こ÷2人＝1人分25こ

	十の位	一の位
	2	5
2	5	0
	4	
	1	0
	1	0
		0

わり切れているのであまりはないね。

（答え）1人分25こであまり0こ

② 3人で同じ数ずつ分けると、1人分は何こで、あまりは何こですか。

（式）50こ÷3人＝1人分16こあまり2こ

	1	6
3	5	0
	3	
	2	0
	1	8
		2

（答え）1人分16こであまり2こ

（練習4）90cmのテープを1本8cmずつ切ると、何本とれて、何cmあまりますか。

（式）90cm÷8cmずつ＝11本あまり2cm

	1	1
8	9	0
	8	
	1	0
		8
		2

たい単位に注意しよう！

（答え）11本とれて2cmあまる。

5/19のあみさんの考えを筆算で表してみよう。（覚えておくとべんり）

	④ 4	⑦
	① 20	24
3	72	
	② 60	
	③ 12	
	⑤ 12	
	⑥ 0	

① 72÷3は、大体20だ。
② 3×20＝60は分ける。
③ 72−60＝12がのこり
④ 12÷3＝4となる
⑤ だから3×4＝12とかいて
⑥ 12−12＝0
⑦ 1回目は20，2回目は40。だから2回分で24。

この考え方は、暗算（あんざん）の学習で、よくつかうことになるよ。

4年生⑧

わり算のしかたを考えよう（5/22）

下の筆算(1)と(2)には、2つのやり方があります。どちらもやり方はあっています。が、両方とも1か所、「アレ！そこはかいていいの？」というところがあります。見くらべてみましょう。見つけたら、その部分に赤丸をつけましょう。

(1)

```
     2 1
4 ) 8 6
    8
    0 6
      4
      2
```

と

```
     2 1
4 ) 8 6
    8
      6
      4
      2
```

どこがちがうかな？

(2)

```
     2 0
3 ) 6 2
    6
    0 2
      0
      2
```

と

```
     2 0
3 ) 6 2
    6
      2
      0
      2
```

だから、(1)も(2)も**右**のように書いた方**がよい!!**

まとめ

筆算のと中で、ひき算が0になる位が出た時、その0は**かかない。**

右の計算をした人は、考え方は合っていますが、筆算のかき方は、間ちがえています。間ちがえているところを直してあげよう。

```
     2
4 ) 8 1
    8
      1
```

81÷4を計算しました。商の十の位に2を**たて**ました。わる数と2を**かけて**、十の位で8−8=0と**ひき**ました。一の位の1を**おろし**ました。一の位に0を**たて**ました。わる数と0を**かけて**、一の位1−0=1と**ひき**ました。だから、答えは20あまり1。

（練習1）筆算をしましょう。

①					②					③					
	3)	6	5			2)	4	6			7)	7	6		

4年生⑨

わり算のしかたを考えよう（5/22の答え）

下の筆算(1)と(2)には、2つのやり方があります。どちらもやり方はあっています。が、両方とも1か所、「アレ！そこはかいていいの？」というところがあります。見くらべてみましょう。見つけたら、その部分に赤丸をつけましょう。

(1)

```
      2 1
   4 ) 8 6
       8
       ―――
       0 6
         4
       ―――
         2
```

ココ!! 06という(れいじゅうろく)数字はないよね。

と

```
      2 1
   4 ) 8 6
       8
       ―――
         6
         4
       ―――
         2
```

8−8=0の0はかきません!!

どこがちがうかな？

(2)

```
      2 0
   3 ) 6 2
       6
       ―――
       0 2
         0
       ―――
         2
```

ココ!! 上と同じ理由だね。

と

```
      2 0
   3 ) 6 2
       6
       ―――
         2
         0
       ―――
         2
```

6−6=0の0はかきません!!

だから、(1)も(2)も**右**のように書いた方**がよい!!**

まとめ

筆算のと中で、ひき算が0になる位が出た時、その0は**かかない。**

右の計算をした人は、考え方は合っていますが、筆算のかき方は、間ちがえています。
間ちがえているところを直してあげよう。

```
      2 0   ← 0をつけたす。
   4 ) 8 1
       8
       ―――
         1
         0
       ―――
         1
```

ここをつけたす。

81÷4を計算しました。商の十の位に2を**たて**ました。わる数と2を**かけて**、十の位で8−8=0と**ひき**ました。一の位の1を**おろし**ました。一の位に0を**たて**ました。わる数と0を**かけて**、一の位1−0=1と**ひき**ました。だから、答えは20あまり1。

(練習1) 筆算をしましょう。

①		2	1		②		2	3		③		1	0		
	3)	6	5			2)	4	6			7)	7	6		
		6					2					7			
			5					6					6		
			3					6					0		
			2					0					6		

4年生⑩　わり算のしかたを考えよう（5/22－②）

（練習2）筆算に直して、答えを求めよう。

① 64 ÷ 6 ＝　あまり

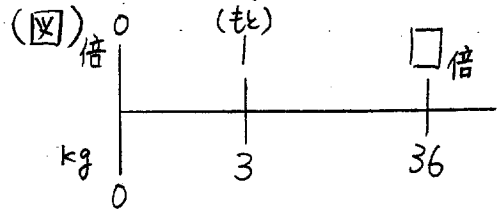
6)64

じゅぎょうの書き方と同じなので、なれておこう。
①はなぞって、続きを書く。
②は、①のまねをして書く。

② 80 ÷ 2 ＝

（練習3）ひつじが4ヶ月で36kgになりました。生まれた時は3kgでした。何倍に大きくなりましたか。

（図）



（式）

（答え）　倍

（練習2）②のかき方について。
※下のように書いている本もあるよ。（しょうかい）

ふつう

```
   4 0        4 0
2) 8 0     2) 8 0
   8          8
     0          0
     0
     0
```

筆算のかき方は、いろいろあります。もしかしたら、お家の人達でもかき方がちがうことがあるかもしれません。

商の一の位が0と分かっているので、ここでストップ!!

筆算になれてきたとき
「もう分かってる」と安心したとき
によくする**まちがい**。
※みんなは、このようなまちがいはしないでね。

それは…かけ算九九だけで解こうとすること!!
たとえば、63÷3。

```
     9          9 9
3)6 3      3)6 3
  2 7        2 7
  3 6        3 6
             2 7
               9
```

これはもう、けん算するとまちがいに気づくよね。あと、あまり>わる数はいけないよね。

でも、やってしまう気持ちも分かりますね。九九をこえたわられる数を見たら「位ごとに考えよう」「⑩や①のカードのまい数で考えよう」と、思い出そう!!

まちがいをふせぐポイント

4年生⑪　わり算のしかたを考えよう（5/22－②の答え）

（練習2）筆算に直して、答えを求めよう。

① 64 ÷ 6 ＝ 10 あまり 4

```
   1 0
6) 6 4
   6
     4
     0
     4
```

1マス

じゅぎょうの書き方と同じなので、なれておこう。
①はなぞって、続きを書く。
②は、①のまねをして書く。

② 80 ÷ 2 ＝ 40

```
   4 0
2) 8 0
   8
     0
     0
     0
```

1マス

または

```
   4 0
2) 8 0
   8
     0
     0
     0
```

（練習2）②のかき方について。
※下のように書いている本もあるよ。（しょうかい）

ふつう

```
   4 0
2) 8 0
   8
     0
     0
     0
```

```
   4 0
2) 8 0
   8
     0
```

筆算のかき方は、いろいろあります。もしかしたら、お家の人達でもかき方がちがうことがあるかもしれません。

商の一の位が0と分かっているので、ここでストップ!!

筆算になれてきたとき
「もう分かってる」と安心したとき
によくする**まちがい**。
※みんなは、このようなまちがいはしないでね。

それは…かけ算九九だけで解こうとすること!!
たとえば、63÷3。

```
     9
3) 6 3
   2 7
   ---
   3 6
```

や

```
     9 9
3) 6 3
   2 7
   ---
   3 6
   2 7
   ---
     9
```

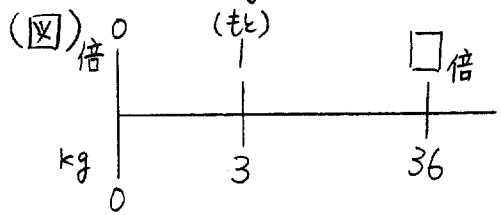
これはもう、けん算するとまちがいに気づくよね。あと、あまり＞わる数はいけないよね。

⟹ でも、やってしまう気持ちも分かりますね。九九をこえたわられる数を見たら「位ごとに考えよう」「⑩や①のカードのまい数で考えよう」と、思い出そう!!

まちがいをふせぐポイント

（練習3）ひつじが4ケ月で36kgになりました。生まれた時は3kgでした。何倍に大きくなりましたか。

（図）



（式）36kg÷3kg＝12倍

ちょっとむずかしいけれどおぼえておくといいよ。

（答え）12倍

4年生⑫　わり算のしかたを考えよう（5/25）

734まいの色紙を5人で同じ数ずつ分けると、1人分は何まいで、何まいあまりますか。（別紙1と2のカードをじゅんびしましょう。）

(1) 式をかきましょう。といっても、もう大丈夫ですね。

全部で 734まい ÷ 5人分

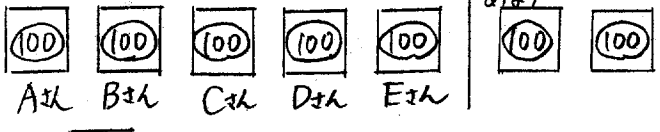
(2) 答えの見当をつけましょう。　ポイント 大体の答えだったね。

自分の見当に近い数字を○でかこみましょう。

100, 110, 120, 130, 140, 150, その他（　　）

(3) 別紙のカード 100 7まい 10 3まい 1 4まいを5人に分けながら、計算の仕方を考えよう。（式の（　）に数字を入れていこう。）

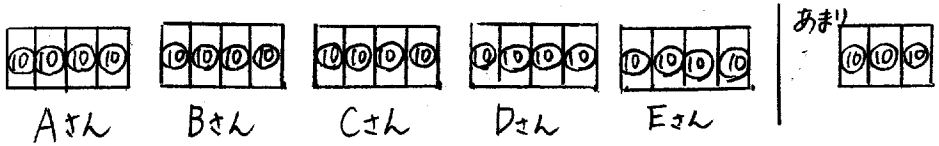
① 100 7まいを5人で分けると、100（　　）まい÷（　　）人＝1人分（　　）まいあまり（　　）まい



② 100 が（　）まいあまったので、うら返してみると、10が10まい が（　）まいとなる。

③ 10が10まい（　）まいと、もともとある 10 3まいを合わせると、10 は 23まい になる。（※まだわり算苦手と思っている人は10が23枚になるようにしよう。）　大じ!!

④ 10 23まいを5人で分けると 10（　　）まい÷（　　）人＝1人分（　　）まいあまり（　　）まい



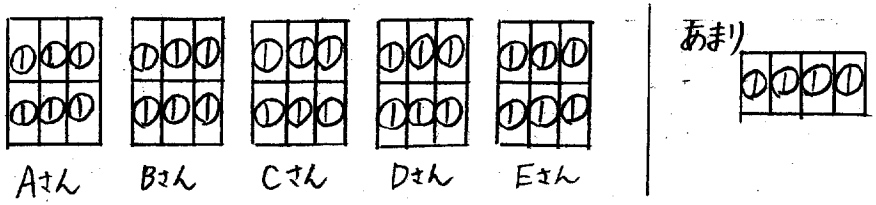
ポイント さっき分けた100のところにそれぞれおいていこう。

⑤ 10（　）まいあまったので、うら返してみると、1が10まい が（　）まいとなる。

⑥ 1が10まい（　）まいと、もともとある 1 4まい合わせると、1 は 34まい になる。　大じ!!

（※まだわり算苦手と思っている人は、1が34まいになるようにしよう。）

⑦ 1 34まいを5人で分けると、1（　　）まい÷（　　）人＝1人分（　　）まいあまり（　　）まい



⑧ すると、1人が必ずかなら 100 を（　）まい、10 を（　）まい、1 を（　）まいもっているので、

百の位	十の位	一の位
（　）	（　）	（　）

まい。

⑨ あとは 1 が（　）まい、あまっているので、あまりは（　）まい。

1人分は（　　）まい で、

（答え）あまりは（　　）まい。

とってもおつかれさまでした。
「つかれた」ということは、それだけ「分かろう」として、頭をいっしょうけんめいはたらかせたしょうこです。
答えを見て、まちがえていたら、直して、もう一度、カードを動かしながら読み返してみよう。

4年生⑬

わり算のしかたを考えよう（5/25の答え）

734まいの色紙を5人で同じ数ずつ分けると、1人分は何まいで、何まいあまりますか。（別紙1と2のカードをじゅんびしましょう。）

(1) 式をかきましょう。といっても、もう大丈夫ですね。

全部で 734まい ÷ 5人分

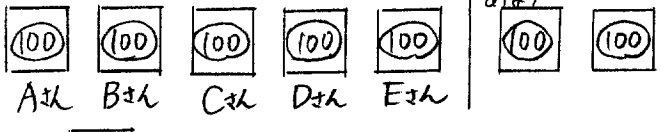
(2) 答えの見当をつけましょう。 ポイント 大体の答えだったね。

自分の見当に近い数字を○でかこみましょう。

100, 110, 120, 130, 140, 150, その他（　　）

(3) 別紙のカード 100 7まい 10 3まい 1 4まいを5人に分けながら、計算の仕方を考えよう。（式の（　）に数字を入れていこう。）

① 100 7まいを5人で分けると、100 (7)まい÷(5)人＝1人分(1)まいあまり(2)まい

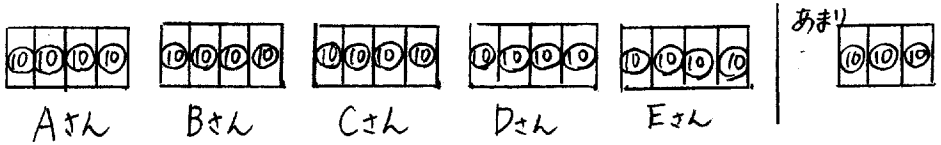


② 100 が (2)まいあまったので、うら返してみると、10が10まい が (2)まいとなる。

③ 10が10まい (2)まいと、もともとある 10 3まいを合わせると、10 は 23まい になる。（※まだわり算苦手と思っている人は10が23枚になるようにしよう。）

大じ!!

④ 10 23まいを5人で分けると 10 (23)まい÷(5)人＝1人分(4)まいあまり(3)まい



ポイント さっき分けた100のところにそれぞれおいていこう。

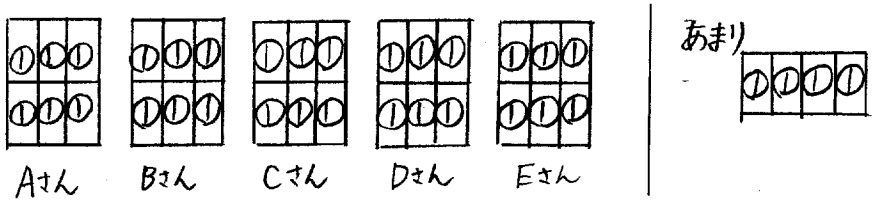
⑤ 10 (3)まいあまったので、うら返してみると、1が10まい が (3)まいとなる。

⑥ 1が10まい (3)まいと、もともとある 1 4まい合わせると、1 は 34まい になる。

大じ!!

（※まだわり算苦手と思っている人は、1が34まいになるようにしよう。）

⑦ 1 34まいを5人で分けると、1 (34)まい÷(5)人＝1人分(6)まいあまり(4)まい



⑧ すると、1人が必ず（かなら） 100 を（1）まい、10 を（4）まい、1 を（6）まいもっているので、1人分は、

百の位	十の位	一の位
(1)	(4)	(6)

まい。

⑨ あとは 1 が（4）まい。あまっているので、あまりは（4）まい。

1人分は（146）まいで、

（答え）あまりは（4）まい。

とってもおつかれさまでした。
「つかれた」ということは、それだけ「分かろう」として、頭をいっしょうけんめいはたらかせたしょうこです。
答えを見て、まちがえていたら、直して、もう一度、カードを動かしながら読み返してみよう。

4年生⑭　わり算のしかたを考えよう（5/25－②）

前のカードの動かし方で、734÷5の筆算のしかたを知ろう。

※①～③は、筆算の仕方（しかた）です。どのようにカードをかけたのかを思い出しながら、なぞっていこう。

① 1まい
5人）7まい 3 4
－5まい
2まい

(100)7まいを5人で分けると、1人1まいで、2まいあまる。

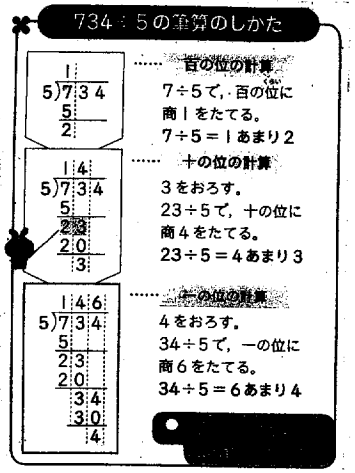
② 1 4まい
5人）7 3まい 4
5
↓もともとあった。
2 3まい
2 0
3まい

あまった(100)2まいを(10)にすると、20まいとなる。もともとあった3まいを合わせると、(10)が23まいとなる。その23まいを5人で分けると、1人4まいで、3まいあまる。

③ 1 4 6まい
5）7 3 4まい
5
2 3
2 0
3 4まい
3 0まい
4まい

あまった(10)3まいを①にすると、30まいとなる。もともとあった4まいを合わせると、①が34まいとなる。その34まいを5人で分けると、1人6まいで4まいあまる。

教科書P.45をもう一度読もう。特に下のところ。



商の百の位を	商の十の位を	商の一の位を
たてる	たてる	たてる
↓	↓	↓
かける	かける	かける
↓	↓	↓
ひく	ひく	ひく
↓	↓	↓
おろす	おろす	おろす

※けん算の式は、

5 × (　　) + (　　) = (　　)。

わる数 × 商 + あまり = わられる数

（練習）筆算の練習をしよう。

	百の位	十の位	一の位
①	1	3	4
6）8 0 9			
	6		
	2	0	
	1	8	
		2	9
		2	4
			5
③	2		
3）7 1 5			
	6		
	1	1	

	百の位	十の位	一の位
②	1	2	
8）9 9 1			
	8		
	1	9	
	1	6	
④			
4）9 0 8			

つづきをやってみよう。

つづきをやってみよう。

最後までやってみよう。

※じゅぎょうでもしっかりとやります。安心して取り組んでね。

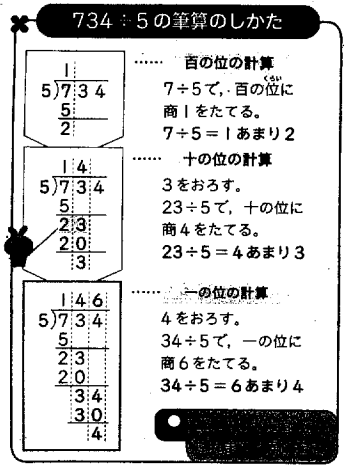
4年生⑮　わり算のしかたを考えよう（5/25－②）

前のカードの動かし方で、734÷5の筆算のしかたを知ろう。

※①～③は、筆算の仕方（しかた）です。どのようにカードをかけたのかを思い出しながら、なぞっていこう。

①	②	③
1まい 5人）7まい 3 4 5まい 2まい (100)7まいを5人で分けると、1人1まいで、2まいあまる。	1 4まい 5人）7 3まい 4 5 ↓もともとあった。 2 3まい 2 0 3まい あまった(100)2まいを(10)にすると、20まいとなる。もともとあった3まいを合わせると、(10)が23まいとなる。その23まいを5人で分けると、1人4まいで、3まいあまる。	1 4 6まい 5）7 3 4まい 5 2 3 2 0 3 4まい 3 0まい 4まい あまった(10)3まいを①にすると、30まいとなる。もともとあった4まいを合わせると、①が34まいとなる。その34まいを5人で分けると、1人6まいで4まいあまる。
商の百の位を たてる ↓ かける ↓ ひく ↓ おろす	商の十の位を たてる ↓ かける ↓ ひく ↓ おろす	商の一の位を たてる ↓ かける ↓ ひく ↓ おろす

教科書P.45をもう一度読もう。特に下のところ。



※けん算の式は、

5 × （　　） ＋ （　　） ＝ （　　）。

わる数 × 商 ＋ あまり ＝ わられる数

（練習）筆算の練習をしよう。

	百の位	十の位	一の位
①	1	3	4
6）	8	0	9
	6		
	2	0	
	1	8	
		2	9
		2	4
			5
②	1	2	3
8）	9	9	1
	8		
	1	9	
	1	6	
		3	1
		2	4
			7
③	2	3	8
3）	7	1	5
	6		
	1	1	
		9	
		2	5
		2	4
			1
④	2	2	7
4）	9	0	8
	8		
	1	0	
		8	
		2	8
		2	8
			0

フブきをやってみよう。

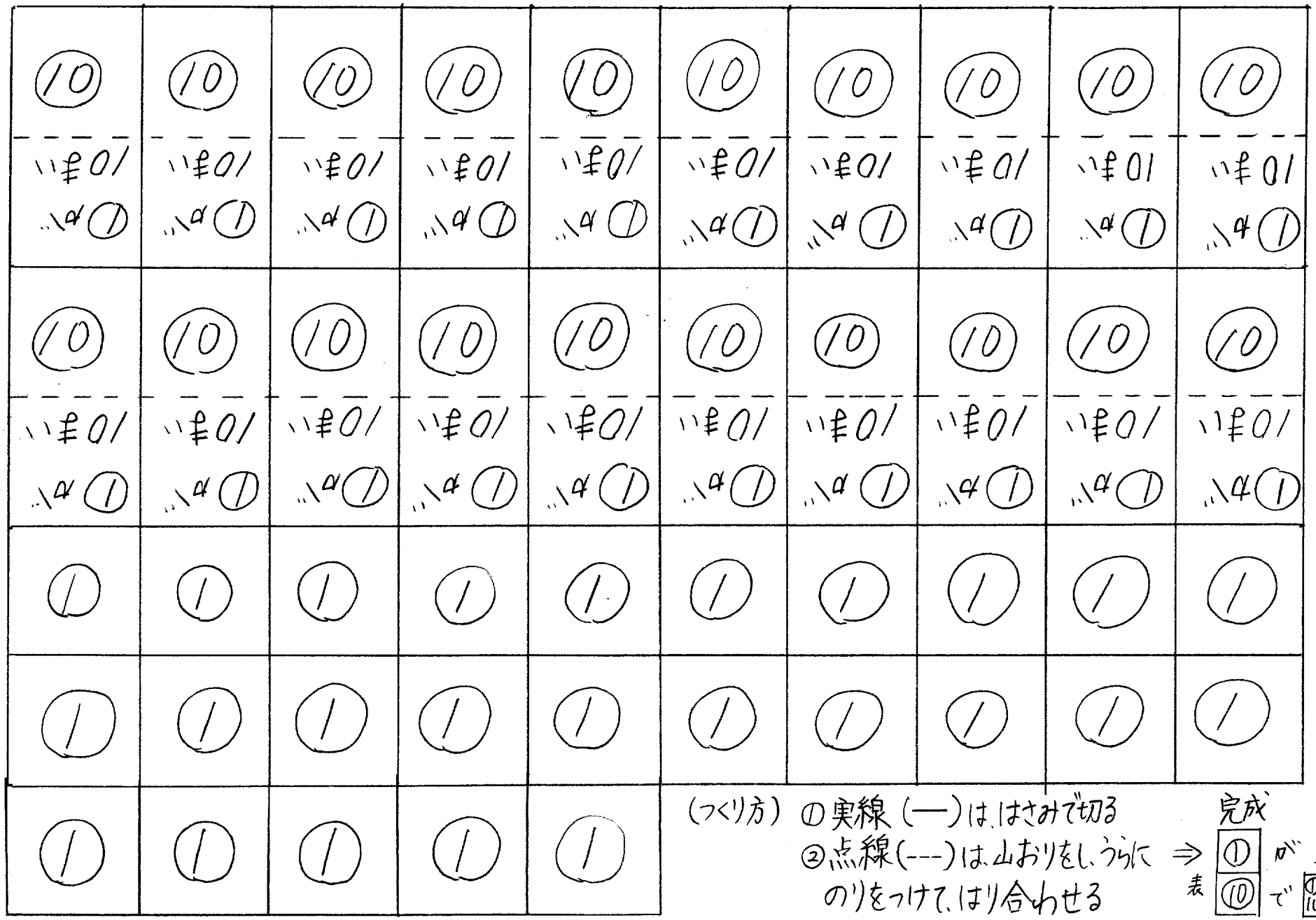
フブきをやってみよう。

最後までやってみよう。

※じゅぎょうでもしっかりとやります。安心して取り組んでね。

わり算のしかたを考えよう（別紙１）

4年生⑯



（つくり方）①実線（―）は、はさみで切る
②点線（---）は、山おりをし、うらにのりをつけて、はり合わせる

完成

表 ⑩ ⇒ ① が 20まい

表 ⑩ で ①が10まい うら が 20まい

4年生⑰

わり算のしかたを考えよう（別紙２）

別紙１と同じように使ろう。
時間がある時に切って、じゅんびしておいてね。

100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
いち01 ..\4 01	いち01 ..\4 01	いち01 ..\4 01	いち01 ..\4 01	いち01 ..\4 01	いち01 ..\4 01	いち01 ..\4 01	いち01 ..\4 01	いち01 ..\4 01	いち01 ..\4 01
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
いち01 ..\4 1	いち01 ..\4 1	いち01 ..\4 1	いち01 ..\4 1	いち01 ..\4 1	いち01 ..\4 1	いち01 ..\4 1	いち01 ..\4 1	いち01 ..\4 1	いち01 ..\4 1
10	10	10	10	10	1	1	1	1	1
いち01 ..\4 1	いち01 ..\4 1	いち01 ..\4 1	いち01 ..\4 1	いち01 ..\4 1	1	1	1	1	1

（つくり方）① 実線（―）は、はさみで切る。
② 点線（- - -）は、山おりをし、うらにのりをつけてはり合わせる。

⇒ 完成

おもて 100 うら 10が10まい 10まい　おもて 10 うら 1が10まい 15まい　1 10まい